

令和2年度補助金評価表（令和元年度交付分）

事務事業名	解放子ども会活動補助金		
担当所属	人権・男女共同参画推進課	連絡先	092-332-2075

【事務事業基本情報】

区分	②奨励・支援的事業補助		
該当規程	糸島市人権・同和教育推進補助金交付規程、部落差別解消推進法		
基本目標	基本目標5__みんなの力で進める協働のまちづくり		
政策	政策3__人権・同和教育の推進		
施策	施策⑥__人権問題解決のための啓発活動を推進する		
補助期間	令和2年度	まで	

【事業概要・指標】

事業概要	成果指標
【目的】 解放子ども会学級が行う事業に補助金を交付し、学力補充・仲間づくり・人権学習・スポーツ活動等の事業を通し、差別の現実や社会の矛盾・不合理を見抜く力や、差別を許さない、差別に負けない児童生徒の育成を図る。	① 解放子ども会学級の確保。開催回数（平成28年度212回）の維持
【対象事業】 解放子ども会活動	
【対象者】 各解放子ども会学級	

【改革案】

今後の実施方向性	現状維持
同和問題解決のために必要なものであり、また、自主財源が少ないことから現行の内容で事業を継続する。	

【指標の推移】

	単位	H31年度実績	目標値
成果指標	① 回	184	212

【投入コスト・人員】

年度	単位	令和元年度決算	令和2年度予算
トータルコスト	円	240,060	280,000

【環境変化等】

開始時の周辺環境・課題
解放子ども会学級が行う事業に補助金を交付し、学力補充・仲間づくり・人権学習・スポーツ活動等の事業を通し、差別の現実や社会の矛盾・不合理を見抜く力や、差別を許さない、差別に負けない児童生徒の育成を図る。
現状の周辺環境・課題
<ul style="list-style-type: none"> ・8解放子ども会で活動実施 ・小学生は特に仲間づくりを中心に活動 ・中学生は支援活動が中心。
今後の予想される周辺環境・課題
・参加者の減少で消滅する子ども会がある一方、活動内容の違いから小、中を分けて積極的に活動する会も出てきている。
市民及び議会等の意向・ニーズの変化等
差別に負けない児童生徒の育成を図るため、地域において自主的に活動をするためには、補助が必要である。